

作成日 2025/01/21

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	PHILLYBOND ORANGE SEALANT RESIN
供給者の会社名称	原田産業株式会社
住所	大阪府大阪市中央区南船場二丁目10番14号
担当部門	MCチーム
電話番号	03-5222-7172
FAX番号	03-3213-8399
推奨用途	樹脂ライナー 補修材及びシーリング材 樹脂
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家/化学物質専門家等の判断を仰ぐこと。

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

健康有害性	急性毒性(経口) 区分4 急性毒性(吸入:蒸気) 区分4 発がん性 区分2 生殖毒性 区分1B 特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2(神経系 聴覚器)
環境有害性	水生環境有害性 短期(急性) 区分3 上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語	危険
危険有害性情報	飲み込んだ場合や吸入した場合は有害 発がんのおそれの疑い 生殖能又は胎児への悪影響のおそれ 長期にわたる、又は反復ばく露による神経系、聴覚器の障害のおそれ 水生生物に有害

注意書き
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。
粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

環境への放出を避けること。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。

応急措置

吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
気分が悪い時は、医師の診察、手当てを受けること。

保管
廃棄

口をすすぐこと。
施錠して保管すること。
内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。
専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成及び成分情報
化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS登録番号
			化審法	安衛法	
PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER	60～100%	(C6H6O.C H2O)x	(7)-1285	既存	28064-14-4
ジヒドロ-2(3H)-フラノン	5～10%	C4H6O2	(5)-65,(5)-3337,(9)-137	既存	96-48-0
非晶質シリカフューム	5～10%	O. Si	(1)-548	既存	112945-52-5
エチルベンゼン	0.1～1%	C8H10	(3)-28,(3)-60	既存	100-41-4
その他成分	1～5%	特定できない	—	—	—

GHS分類に寄与する不純物及び安定化添加物

情報なし

化審法

優先評価化学物質(法第2条第5項)

エチルベンゼン(政令番号:50)

労働安全衛生法

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)

エチルベンゼン(政令番号:70)(10%未満)

特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1)

エチルベンゼン(管理番号:53)(1.0%)

4. 応急措置
吸入した場合

気分が悪い時は、医師に連絡すること。
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合	皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
眼に入った場合	皮膚刺激が生じた場合、医師の診察、手当てを受けること。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡すること。 口をすすぐこと。 ばく露又はその懸念がある場合、医師の診察、手当てを受けること。
5. 火災時の措置	
適切な消火剤	粉末消火剤、耐アルコール性泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	棒状注水。
火災時の特有の危険有害性	燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
特有の消火方法	火災の場合には、適切な消火剤を使用すること。 消火作業は、風上から行う。 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。 関係者以外は安全な場所に退去させる。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスクなど)を着用する。
6. 漏出時の措置	
人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業には、必ず保護具(手袋・眼鏡・マスクなど)を着用する。 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。 必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	少量の場合、吸着剤(土・砂・ウエスなど)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよく拭き取る。大量の水で洗い流す。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。 有害でなければ、火気、換気などに充分注意して蒸発、拡散させる。又は、散水して蒸発を促進させてもよい。
二次災害の防止策	付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。 滑って転倒する事故を引き起こす可能性があるため、製品の拡散を避ける。

漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策	蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
	安全取扱注意事項	火気厳禁 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 環境への放出を避けること。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。
保管	接触回避 衛生対策 安全な保管条件	保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 使用前に取扱説明書を入手すること。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 取扱い後はよく手を洗うこと。
		火気厳禁 施錠して保管すること。 保管場所は壁、柱、床を耐火構造とし、かつ、はりを不燃材料で作ること。 保管場所は屋根を不燃材料で作るとともに、金属板その他の軽量な不燃材料でふき、かつ天井を設けないこと。 保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。 保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とするとともに、適当な傾斜をつけ、かつ、適当なためますを設けること。 保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。

安全な容器包装材料 情報なし

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)	
		日本産衛学会	ACGIH
PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER	未設定	未設定	未設定
ジヒドロ-2(3H)-フラノン	未設定	未設定	未設定
非晶質シリカフューム	未設定	未設定	未設定

エチルベンゼン	20ppm	【暫定値】 20ppm(87mg/m3)(皮)	設定あり(*)
その他成分	未設定	未設定	未設定

*)ACGIHの設定値は下記URLからご確認ください。

参照先: <https://www.acgih.org/>

	厚生労働大臣が定める濃度の基準	
	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値／天井値
PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER	未設定	未設定
ジヒドロ-2(3H)-フラノン	未設定	未設定
非晶質シリカフューム	未設定	未設定
エチルベンゼン	未設定	未設定
その他成分	未設定	未設定

設備対策

機器類は防爆構造とし、設備は静電気対策を実施する。

蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。

取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。

保護具

呼吸用保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。

手の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護手袋等適切な保護具を着用すること。

眼、顔面の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。

皮膚及び身体の保護具

リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。

状況に応じて、不浸透性、不透過性の保護衣、履物等適切な保護具を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態

形状

液体

糊状物質

色

橙色

臭い

僅か

融点／凝固点

データなし

沸点又は初留点及び沸点

データなし

範囲

可燃性

可燃性

爆発下限界及び爆発上限 下限
界／可燃限界

データなし

上限

16% (推定値)

引火点

> 148.9 °C

自然発火点

データなし

分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配 係数(log 値)	データなし
蒸気圧	0.6 hPa
密度及び／又は相対密度	1.11 (1.11 g/cm ³)

相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ	爆発性: 爆発性なし。酸化特性: 酸化しない。

10. 安定性及び反応性

反応性	この製品は、通常の使用、保管、輸送条件下では安定しており、反応しない。
化学的安定性	通常の条件下では安定である。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下では危険な反応は知られていない。
避けるべき条件	混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸化剤
危険有害な分解生成物	危険有害な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	経口	区分4:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(毒性値=800mg/kg 出典:NITE) 区分に該当しない:エチルベンゼン(毒性値=3500mg/kg 出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER 計算結果が879.8521257mg/kgのため、区分4に該当する。
	経皮	区分に該当しない:エチルベンゼン(毒性値=15400mg/kg 出典:NITE), ジヒドロ-2(3H)-フラノン(毒性値=5600mg/kg 出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER 分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。
	吸入	(急性毒性(吸入:気体)) GHS定義による気体ではない。 (急性毒性(吸入:蒸気)) 区分4:エチルベンゼン(毒性値=4000ppm 出典:NITE) 分類できない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE), その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER

	分類結果は区分4に該当。 (急性毒性(吸入:粉じん、ミスト)) 区分に該当しない:エチルベンゼン(毒性値=27.5mg/l 出典:NITE), ジヒドロ-2(3H)-フラノン(毒性値=5.1mg/l 出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER
皮膚腐食性／刺激性	分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。 区分に該当しない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE) 分類できない:エチルベンゼン(出典:NITE), その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER
眼に対する重篤な損傷性 ／眼刺激性	分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。 区分2A:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE) 区分2B:エチルベンゼン(出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER
呼吸器感作性 皮膚感作性	危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成分が濃度限界以上なので分類できない。 データ不足のため分類できない。 区分に該当しない:エチルベンゼン(出典:NITE) 分類できない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE), その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER
生殖細胞変異原性	分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。 区分に該当しない:エチルベンゼン(出典:NITE), ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE, GLYCIDYL ETHER
発がん性	分類結果は区分に該当しないが、毒性未知成分を含有するため分類できない。 区分2:エチルベンゼン(出典:NITE) 分類できない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE), その他成分

生殖毒性	データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER エチルベンゼン $\geq 1\%$ のため、区分2に該当。 (生殖毒性) 区分1B:エチルベンゼン(出典:NITE) 分類できない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出 典:NITE), その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER エチルベンゼン $\geq 0.3\%$ のため、区分1Bに該当。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回 ばく露)	区分2:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(臓器=中枢神経系 出典:NITE) 区分3:エチルベンゼン(臓器=麻酔作用、気道刺激 性 出典:NITE), ジヒドロ-2(3H)-フラノン(臓器=麻 酔作用 出典:NITE) 分類できない:その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER 危険有害性区分に該当する成分を濃度限界以上 含有しないため、区分に該当しないが毒性未知成 分が濃度限界以上なので分類できない。 ※分類に寄与しない成分: ジヒドロ-2(3H)-フラノン(区分2 臓器=中枢神経系 出典:NITE)
特定標的臓器毒性(反復 ばく露)	区分1:エチルベンゼン(臓器=神経系、聴覚器 出 典:NITE) 分類できない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出 典:NITE), その他成分 データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER エチルベンゼン $\geq 1\%$ のため、区分2(神経系, 聴覚 器)に該当。 データ不足のため分類できない。
誤えん有害性	

12. 環境影響情報
生態毒性
水生環境有害性 短期(急性)

区分1:エチルベンゼン(出典:NITE)

区分に該当しない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出
典:NITE)
分類できない:その他成分
データなし:非晶質シリカフューム,
PHENOL,POLYMER WITH
FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER
(毒性乗率 $\times 100 \times$ 区分1)+(10 $\times$ 区分2)+区分3が濃
度限界(25%)以上のため、区分3に該当。

水生環境有害性 長期(慢性)		区分2:エチルベンゼン(出典:NITE)
		区分に該当しない:ジヒドロ-2(3H)-フラノン(出典:NITE)
		分類できない:その他成分
		データなし:非晶質シリカフューム, PHENOL,POLYMER WITH FORMALDEHYDE,GLYCIDYL ETHER
		(毒性乗率×100×区分1)+(10×区分2)+区分3が濃度限界(25%)未満のため、区分に該当しないが毒性未知成分を含有しているため分類できない。
残留性・分解性		情報なし
生体蓄積性		情報なし
土壌中の移動性		情報なし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		内容物、容器を国、都道府県又は市町村の規制に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装		専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意		
国際規制	Regulatory Information by Sea	Complied with IMO.
	UN No.	3082
	Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
	Class	9
	Packing Group	III
	Marine Pollutant	Applicable
	Transport in bulk according to MARPOL 73/78,Annex II ,and the IBC code	Not applicable
	Regulatory Information by Air	Complied with ICAO/IATA.
	UN No.	3082
	Proper Shipping Name	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.
	Class	9
	Packing Group	III
国内規制	陸上規制	消防法の規定に従う。
	海上規制情報	船舶安全法の規定に従う。
	国連番号	3082
	品名	環境有害物質(液体)

	国連分類	9
	容器等級	Ⅲ
	海洋汚染物質	該当
	MARPOL73/78附属書Ⅱ及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
	航空規制情報	航空法の規定に従う。
	国連番号	3082
	品名	環境有害物質(液体)
	国連分類	9
	等級	Ⅲ
特別の安全対策		輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。 重量物を上積みしない。 移送時にイエローカードを携行する。
緊急時応急措置指針番号		171

15. 適用法令

化学品にSDSの提供が求められる3法令の該当	
労働安全衛生法(通知対象物質)	該当
毒物及び劇物取締法(毒物・劇物)	非該当
特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律	該当
適用される主たる国内法令	
化審法	優先評価化学物質(法第2条第5項)(エチルベンゼン)
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)(エチルベンゼン) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9)(エチルベンゼン)
消防法	第四類引火性液体、第三石油類非水溶性液体(法第2条第7項別表第1第4類の項第5号備考第15号)
大気汚染防止法	有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質(中央環境審議会第9次答申)(エチルベンゼン)
船舶安全法	有害性物質(危規則第3条危険物告示別表第1)
航空法	その他の有害物件(法第86条第1項、施行規則第194条、昭和58年11月15日告示第572号・別表第1)

特定化学物質の環境への
排出量の把握等及び管理
の改善の促進に関する法
律

労働安全衛生法に基づく
ラベル表示・SDS交付等
の義務対象物質(令和8
年4月1日施行予定分)

第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1
条別表第1)(エチルベンゼン)

名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57
条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9)
(ガンマーブチロラクトン)

名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57
条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第
9)(ガンマーブチロラクトン)

16. その他の情報

連絡先
参考文献

原田産業株式会社
NITE GHS分類公表データ
EU CLP Regulation, AnnexVI

免責事項

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情
報に基づいて作成しておりますが、現時点における
化学又は技術に関する全ての情報が検討されてい
るわけではありませんので、いかなる保証をなすも
のではありません。

又、注意事項は、通常取り扱いを対象としたもの
であります。特殊な取り扱いの場合には、この点の
ご配慮をお願いします。